

問い合わせ
☎ 73・7777

柳川市民文化会館

【開館時間】午前9時～午後10時、月曜休館

水都やながわ information



アートで平和を考えよう

LOVE&PEACE 展



芸術家と市内小学生

のコラボ作品を展示したり、ろうそくで光ノ鳥を描いたりします。国際情勢が緊迫している今だからこそ、アートを通じて平和を考えてみませんか。入場、参加は無料です。



□市内の子どもたちが描いた光ノ鳥展示

●期間 7月29日(土)～8月27日(日) 午前9時～午後5時(最終日は正午まで)

□光ノ鳥キャンドルナイト

来場者と一緒でろうそくを点灯し、光ノ鳥を描きます。

●日時 7月29日(土) 午後6時30分～8時

※雨天時は8月5日(土)に延期

□ウィッシュツリー

木に願いごとを書いた短冊を吊るします。

●期間 7月29日(土)～8月27日(日) 午前9時～午後5時

□虹ヲアツメル/虹ノカンサツ(要申込、雨天中止)

プリズムを使って虹を集めたり観察したりします。

●日時 7月29日(土)、30日(日)、8月5日(土)、6日(日)、26日(土) 午前10時～11時

●申込方法 市民文化会館へ電話で申し込み

□光ノ鳥落書き

●日時 7月29日(土)、30日(日)、8月5日(土)、6日(日)、26日(土) 午前10時～午後4時

チェロとピアノが織りなすハーモニーをお届け

デュオコンサート DUO concert

●日時 10月15日(日) 午後2時開演(開場は45分前)

●入場料 全席自由=2000円。未就学児入場不可

※未就学児の託児はありません。

●前売り券販売 7月9日(日) 午前10時から市民文化会館で販売開始(1人4枚まで)

●出演 木越洋(チェロ、写真左)、畑瀬由美子(ピアノ)



推し活でつながる女性を女優たちが熱演

演劇「沼の中の淑女たち」



●日時 10月11日(水) 午後6時30分開演(開場は45分前)

●入場料 全席指定=5000円、高校生以下=2000円。未就学児入場不可

●無料託児 9月22日(金)までに要予約

●前売り券販売 7月15日(土) 午前10時から市民文化会館で販売開始(1人4枚まで)

●出演 羽田美智子(写真左)、柴田理恵(写真中央)、岡本麗(写真右)、長尾純子、森川由樹

良質な音楽で子どもの耳と感性を育てよう

子どものためのクラシックコンサート

●日時 9月16日(土) 午後2時開演(開場は30分前)

●入場料 ▷中学生以上=1000円▷小学生=500円▷未就学児=無料(0歳から入場可)

●前売り券販売 7月8日(土) 午前10時から市民文化会館で販売開始

●出演 小島薫子(バイオリン)、小倉由衣(ビオラ)、宮本百合子(チェロ)

第3木曜 リトミックひろば

親子で一緒に楽しく音遊びしませんか。

●日時・料金 7月20日(木) ①午前10時～②午前11時～(各40分)、500円



第3金曜 ロビーコンサート

●日時・料金 7月21日(金) 午後7時～(約60分)、無料

●出演 HamiYumi(ピアノデュオ)



【写真2】南から見た3代目柳川橋



【写真1】南から見た2代目柳川橋

今回は、現在の京町通り(隅町)と立花通り(藤吉)の間、二ツ川に架かる柳川橋の古い写真を紹介します。江戸時代までこの場所に橋はなく、橋が架けられたのは明治に入ってからです。以降、今まで4度架け替えられました。初代の柳川橋は、明治20(1887)年前後に架けられました。柳川橋は、大川から瀬高に通じる国道の一部だったため、「国道橋」と呼ばれることもあります。最初の架け替えは明治39年に実施されました(写真1)。このとき設置されたガス灯は、人々に好評でした。この当時、柳川橋は人々が涼みに集まる場所でもありました。明治後半から大正にかけての柳河新聞には、夏は毎晩のように、柳川橋を含む高畑公園や三柱神社の一带が、たくさんの人でにぎわったことが書かれています。人々はサイダーやビール、日本酒、かき氷などを味わい、舟に乗って涼んだようです。

柳川橋の移り変わり

柳川古文書館 中川 晃一

次の架け替えは、大正12(1923)年前後と推測されます。この3代目柳川橋(写真2)は四連のアーチ橋であることが特徴です。柳川橋の北西には明治44年に開業した柳河軌道の本社があり、そばには白い広告塔が見えます。軌道とは道路上に設けられた鉄道のことで、柳河軌道は柳川橋の東にある柳河駅から矢部川駅(現在の瀬高駅)まで結んでいました。柳河軌道は国鉄佐賀線の開通により、昭和7(1932)年に廃止されます。その後、昭和12年に九州鉄道の柳河駅(現在の西鉄大牟田線柳川駅)が開業しました。昭和13年にも架け替えが行われました。戦時中に作成された柳川橋の絵葉書には、汽笛が聞こえ、バスやタクシーが絶え間なく走っていたことが記されています。その後昭和42年の架け替えでできた橋が、現在の柳川橋です。既に架け替えから半世紀以上経過しています。

市史抄片別巻 vol.83

「思ひ出」写真館

市史編集委員会では、数年後に写真を中心とした本を刊行する予定です。現在さまざまな写真や絵はがきなどを集めています。隔月1日号に、同委員会で集めた写真を紹介します。

【問】市生涯学習課市史編さん係(☎72・1275)